



# 令和5年度 さいたま市国民健康保険 人工透析患者状況（令和4年度分）

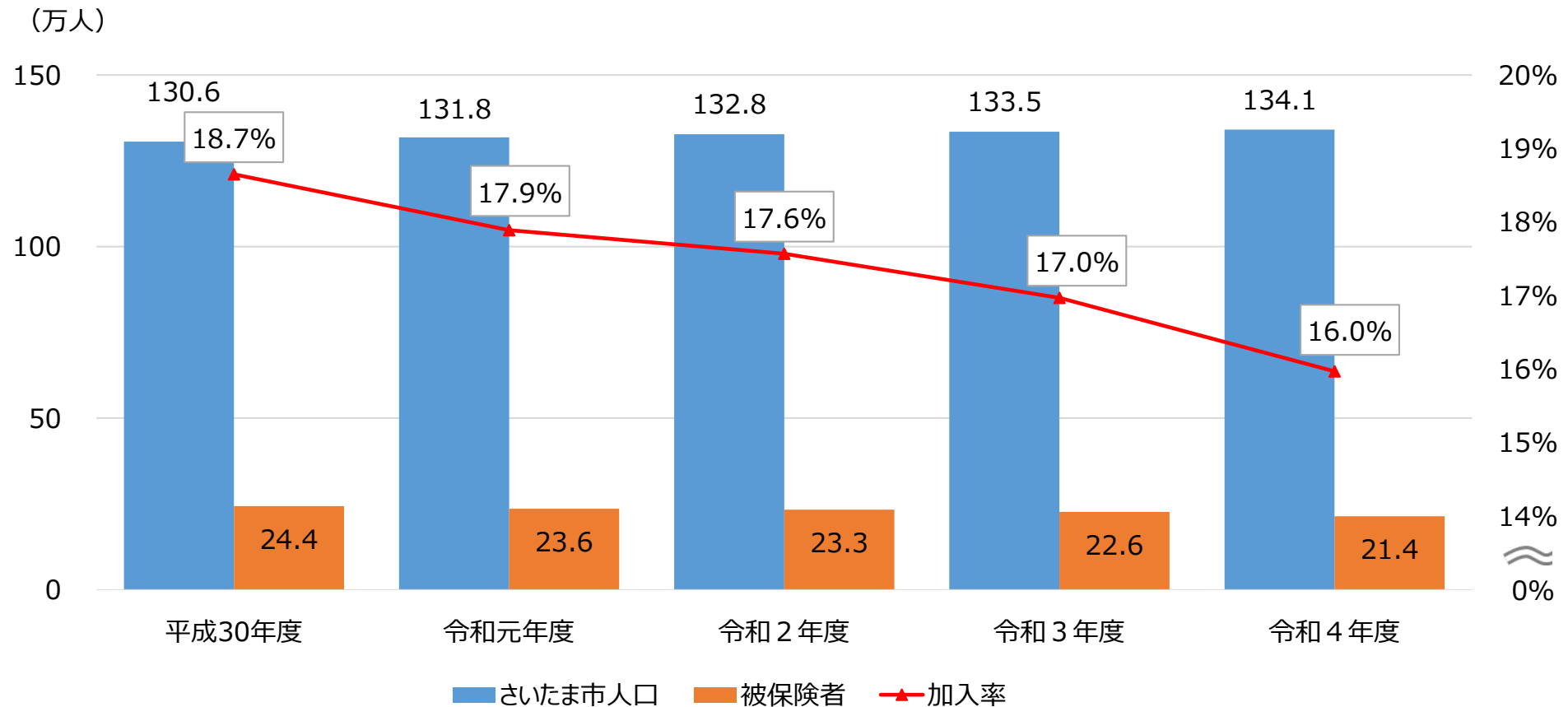


さいたま市 国保年金課

# 1-1. 人口・被保険者数の推移

## 人口・被保険者数の推移

資料：さいたま市の国民健康保険より

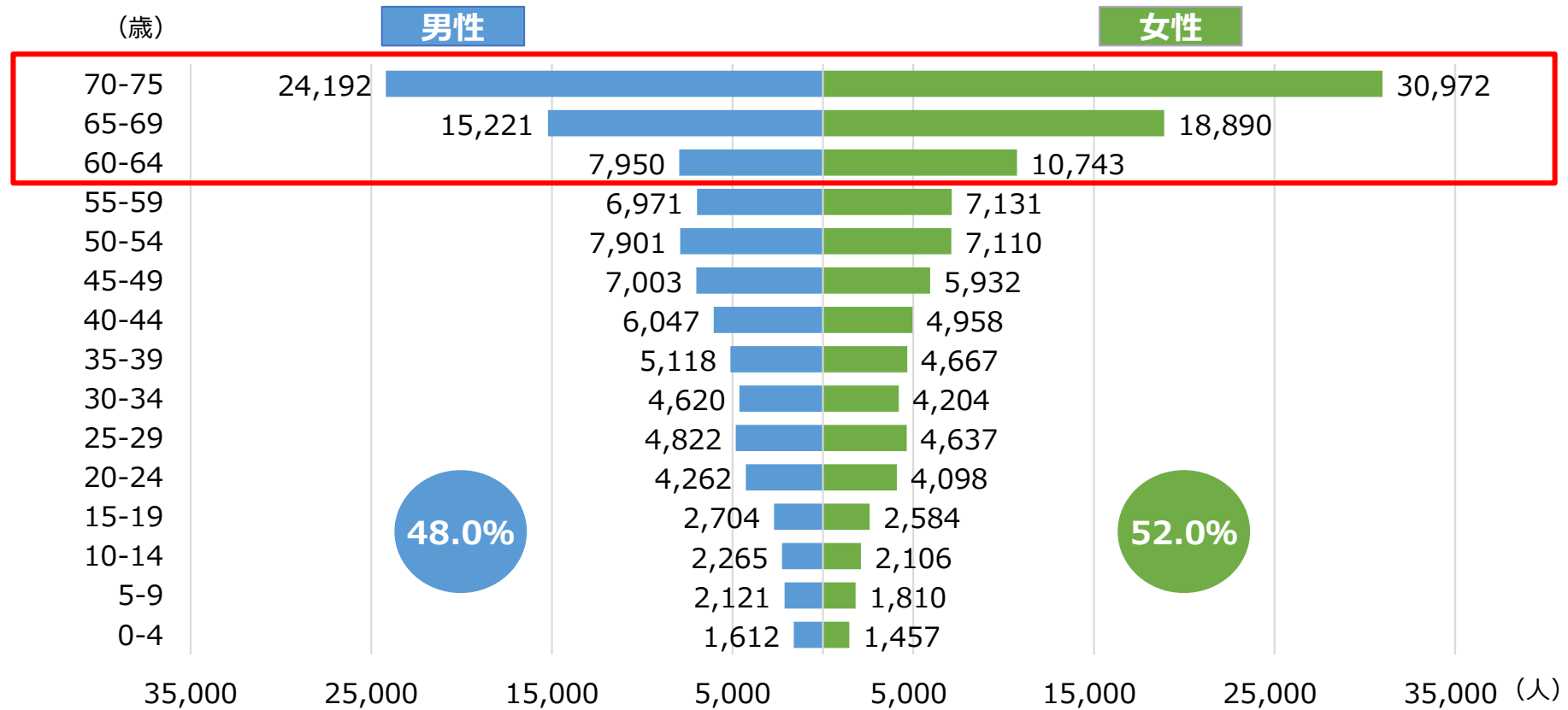


- 人口は**増加**しているものの、国民健康保険の被保険者数、加入率は年々**減少**している。

# 1-2. 被保険者の年齢区分別構成

## 被保険者人数構成（令和4年度末現在）

資料：さいたま市の国民健康保険（令和4年度末現在）より

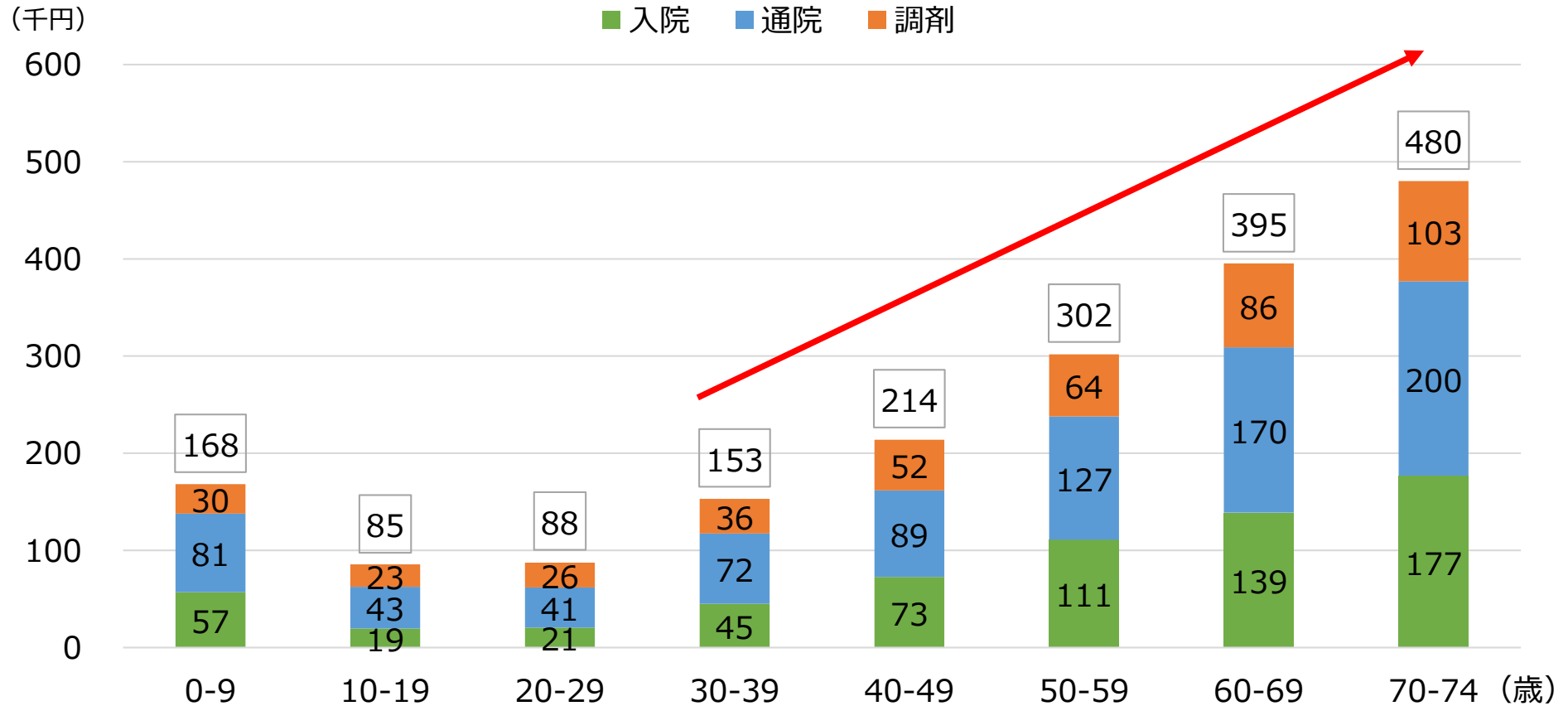


- 60歳以上で約半数（50.4%）を占めている。
- 男女比は、女性の割合が若干高い。

# 1-3. 医療費傾向《一人当たり医療費(年代別)》

## 一人当たり医療費\* (年代別)

資料：レセプトデータ（医科、調剤）（令和4年度）より



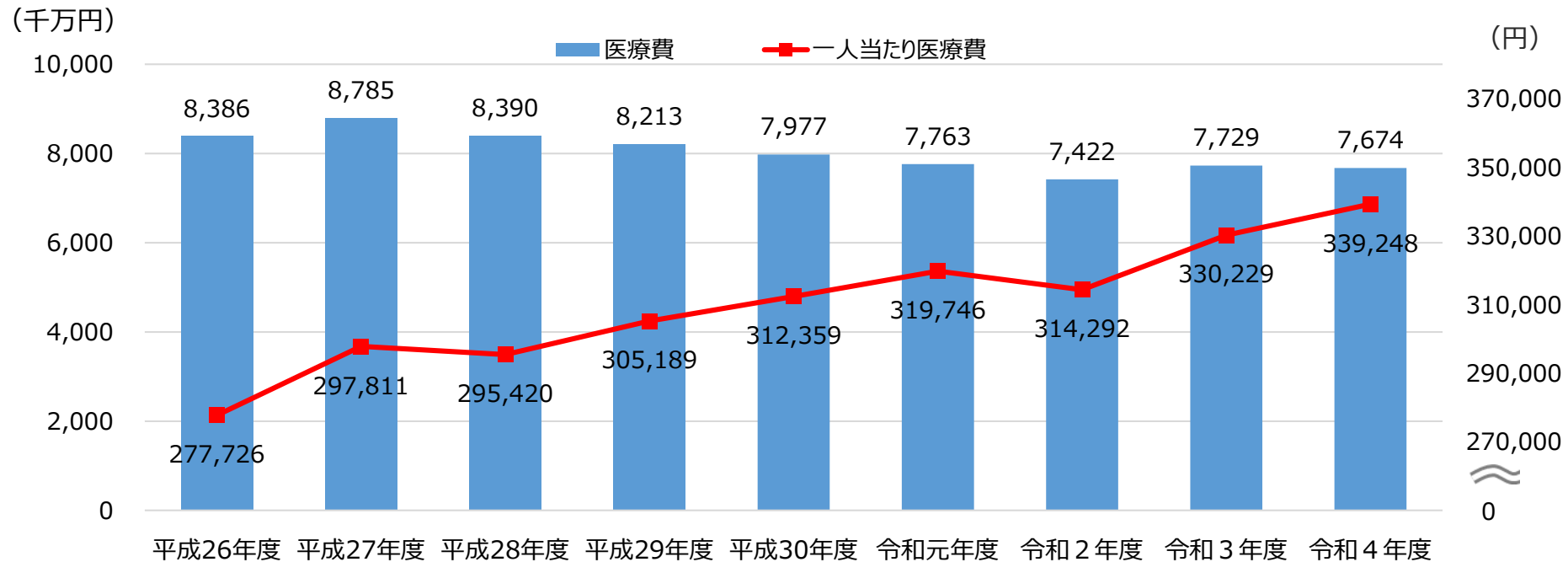
➤ **年代が上がるにつれ、一人当たり医療費は増加し、70歳以降は、20～29歳の約5.5倍である。**

\*：一人当たり医療費は、年間医療費総額を年間平均被保険者数で除して算出した。

# 1-4. 医療費傾向《医療費総額と一人当たり医療費》

## 医療費総額と一人当たり医療費\*

資料：KDB（医科、歯科、調剤）より



- 医療費総額は、平成27年度の高額薬剤の影響を除き、国保被保険者数の減少に伴い減少していたが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大による受診控えのため、4.4%減と減少幅が大きかった。（通年2～3%減）
- 令和3年度は、令和2年度の反動で増加に転じ、令和4年度はやや減少している。
- 一人当たり医療費は経年で増加していたが、受診控えで減少した令和2年度の反動で令和3年度・令和4年度と大きく増加している。

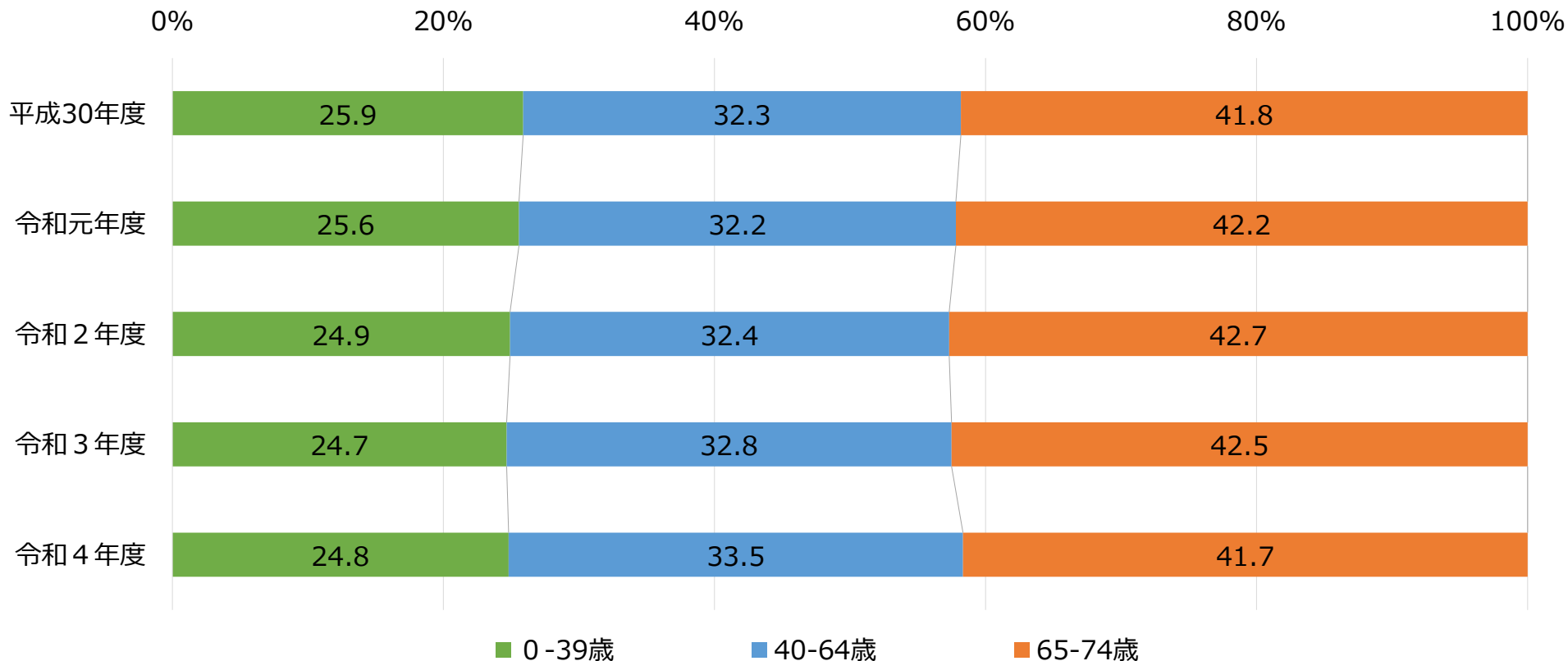
\*：一人当たり医療費は、年間医療費総額を年間平均被保険者数で除して算出した。

# 1-5. 被保険者の年齢構成比の推移



## 被保険者の年齢構成比

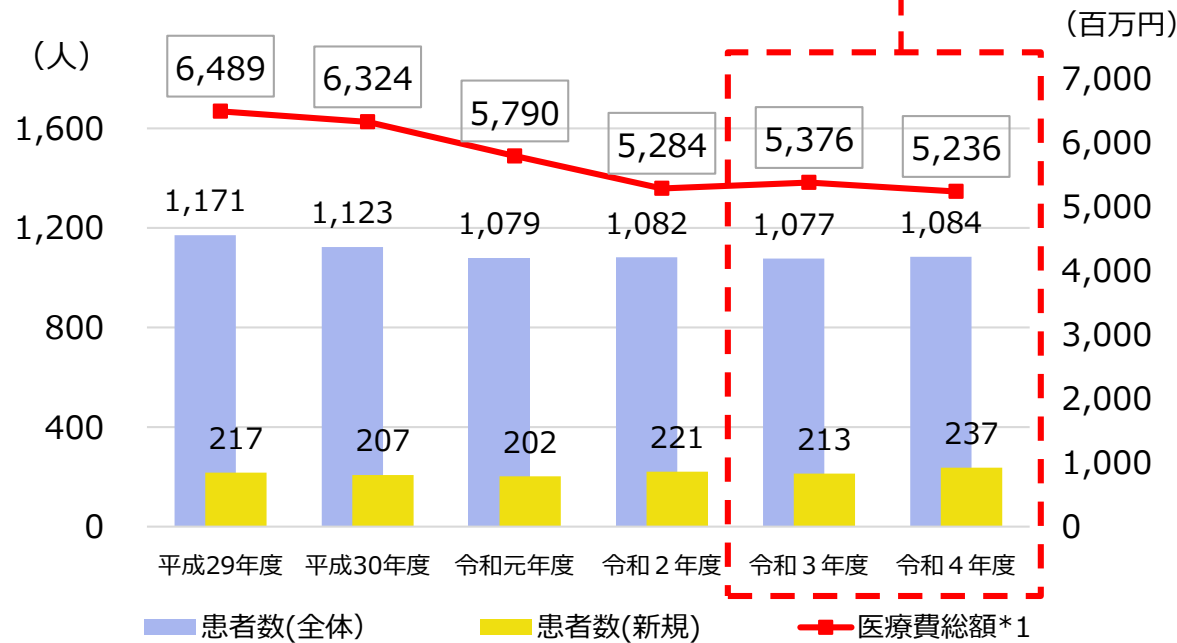
資料：さいたま市の国民健康保険より



- 令和2年度までは0～39歳は減少傾向、40～74歳は増加傾向であったが、令和3年度以降は大きな変化はなく、団塊の世代が後期高齢者医療制度への移行が始まった令和4年度は65～74歳がやや減少している。

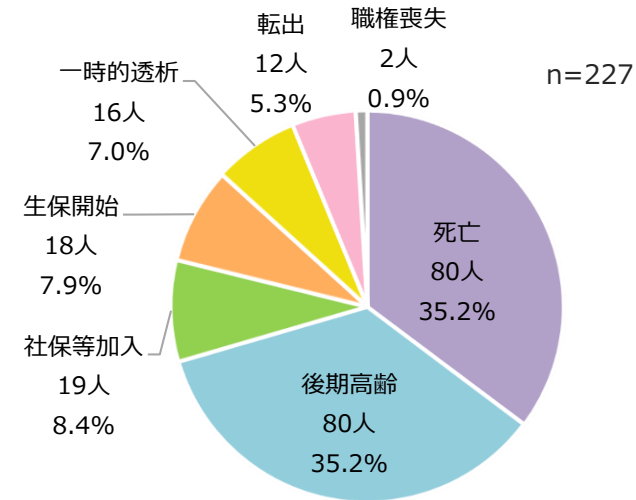
# 2-1. 人工透析患者の状況

人工透析患者数の推移



資料：KDB・レセプトデータより

令和3年度に人工透析を受け、令和4年度に人工透析を受けていない患者の内訳



- 令和4年度の人工透析を行っている患者数は**1,084人**、医療費総額は年間約**52億4千万円**となっている。患者1人当たり医療費\*2は年間約**577万円**だった。
- 人工透析患者のうち、新規患者は平成29年度から令和元年度は約18%、令和2年度以降は約20%で推移しており、令和4年度では**21.9%**となっている。
- 令和3年度に人工透析を受けて、令和4年度に人工透析を受けていない患者227人の内訳は、**死亡、後期高齢者医療制度への移行がともに35.2%、社会保険等への加入が8.4%**と続く。

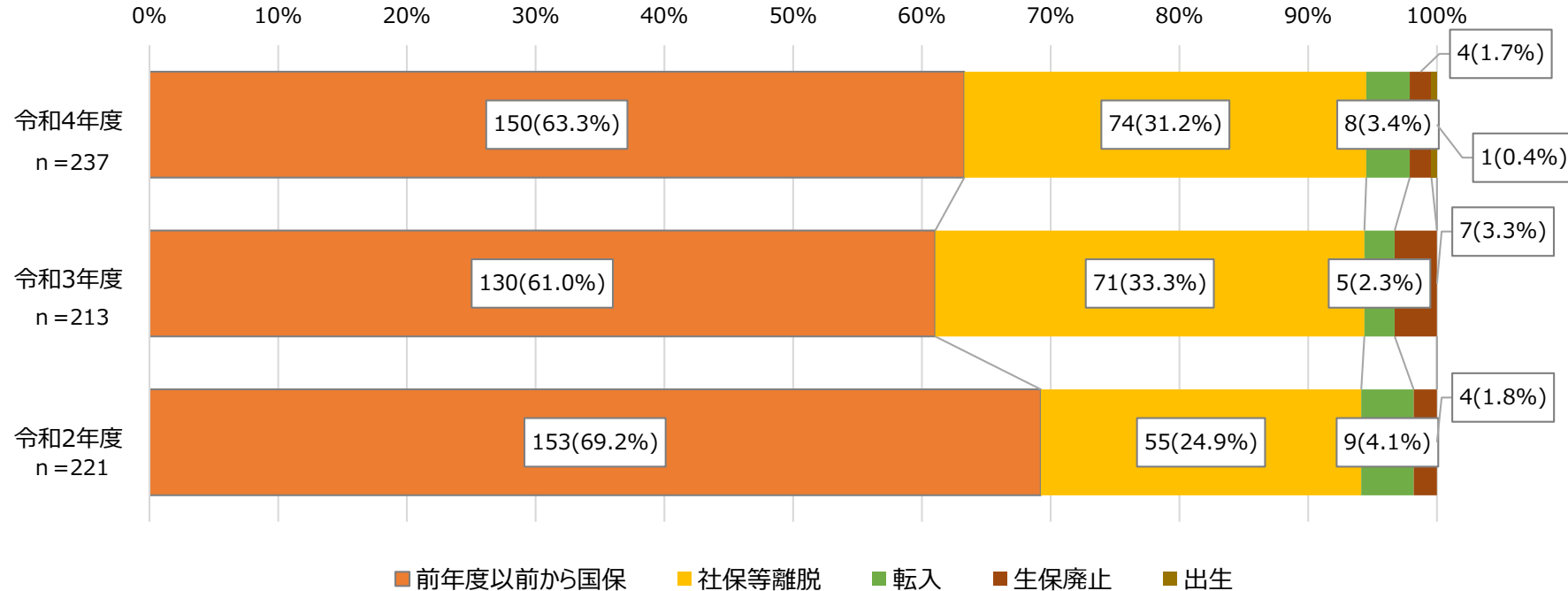
\*1：医療費総額には、医科レセプト、調剤レセプトを含む

\*2：患者1人当たり医療費は、年間を通じて透析をしている者 659人 / 年間を通じて透析をしている者の総医療費 3,801,387,032円

## 2-2. 人工透析患者の状況

新規患者における国民健康保険の経年加入状況

資料：KDB・レセプトデータより



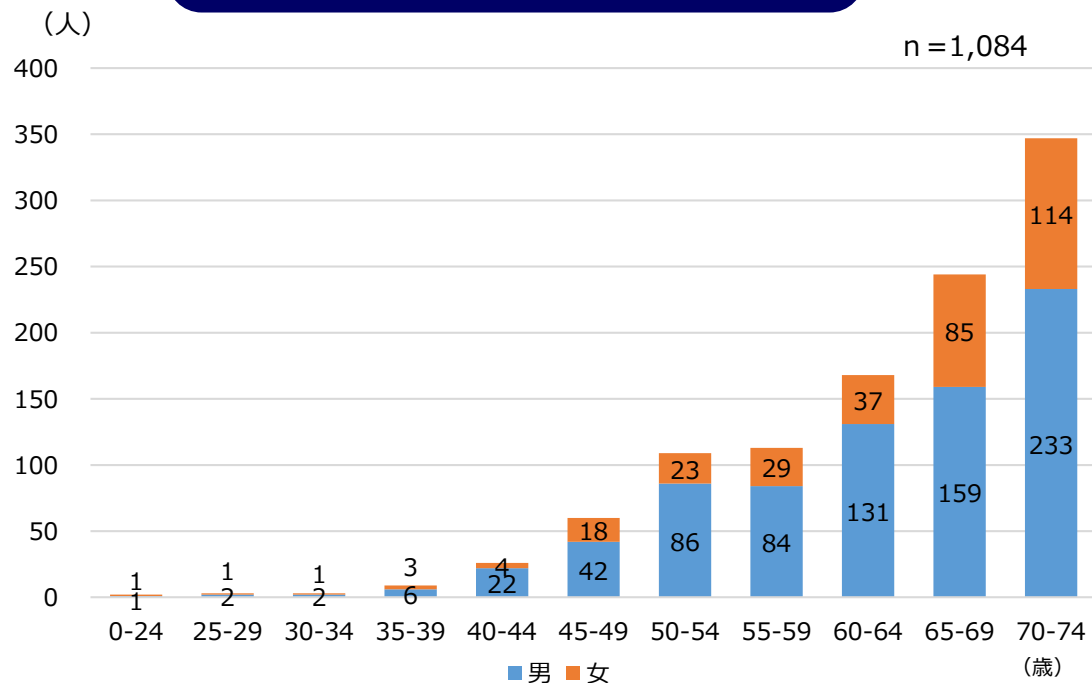
- 令和4年度の新規患者237人のうち、令和3年度以前から国民健康保険に加入している人が150人、令和4年度に国民健康保険に加入した人は87人だった。
- 令和4年度に国民健康保険に加入した87人の内訳は、社会保険等離脱が74人、他自治体からの転入が8人、生保廃止が4人、出生が1人だった。
- 経年的に見ると、前年度以前の国保加入者が61.0%であったが、令和4年度は63.3%に増えている。



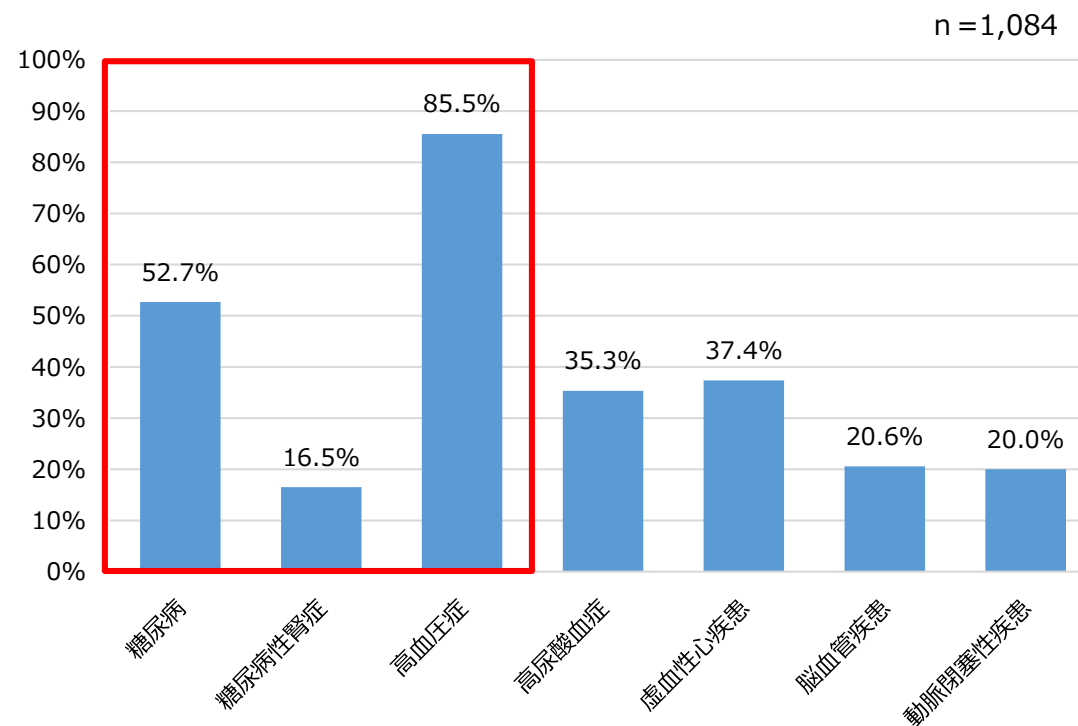
## 2-3. 人工透析患者数と併発疾患

資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

### 人工透析患者数



### 人工透析患者の併発疾患

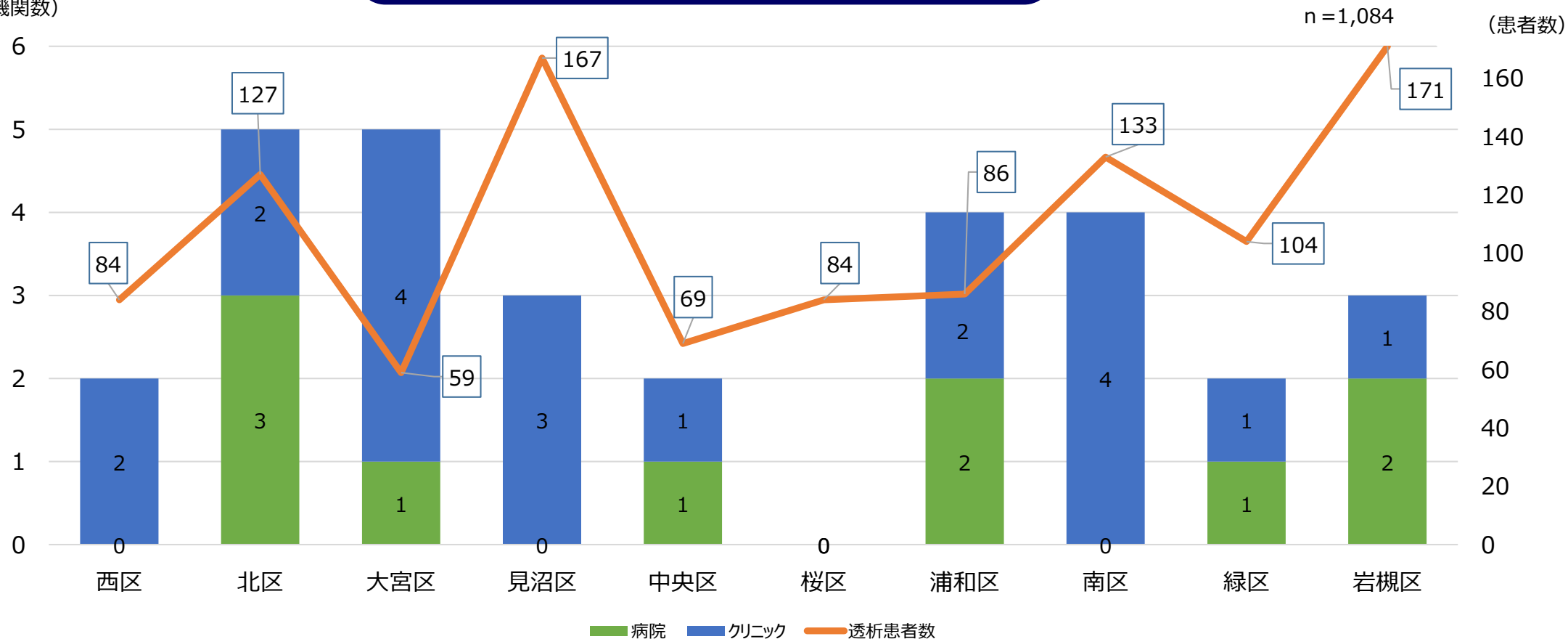


- 人工透析患者は年代が上がるにつれ増加しており、**70歳代が一番多い**。
- 人工透析患者の併発疾患では、**糖尿病（糖尿病性腎症を含む）、高血圧症**の割合が高い。

## 2-4. 人工透析医療機関数と患者数(行政区)

資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）  
医療機関はさいたま市保健所調べ

(医療機関数)

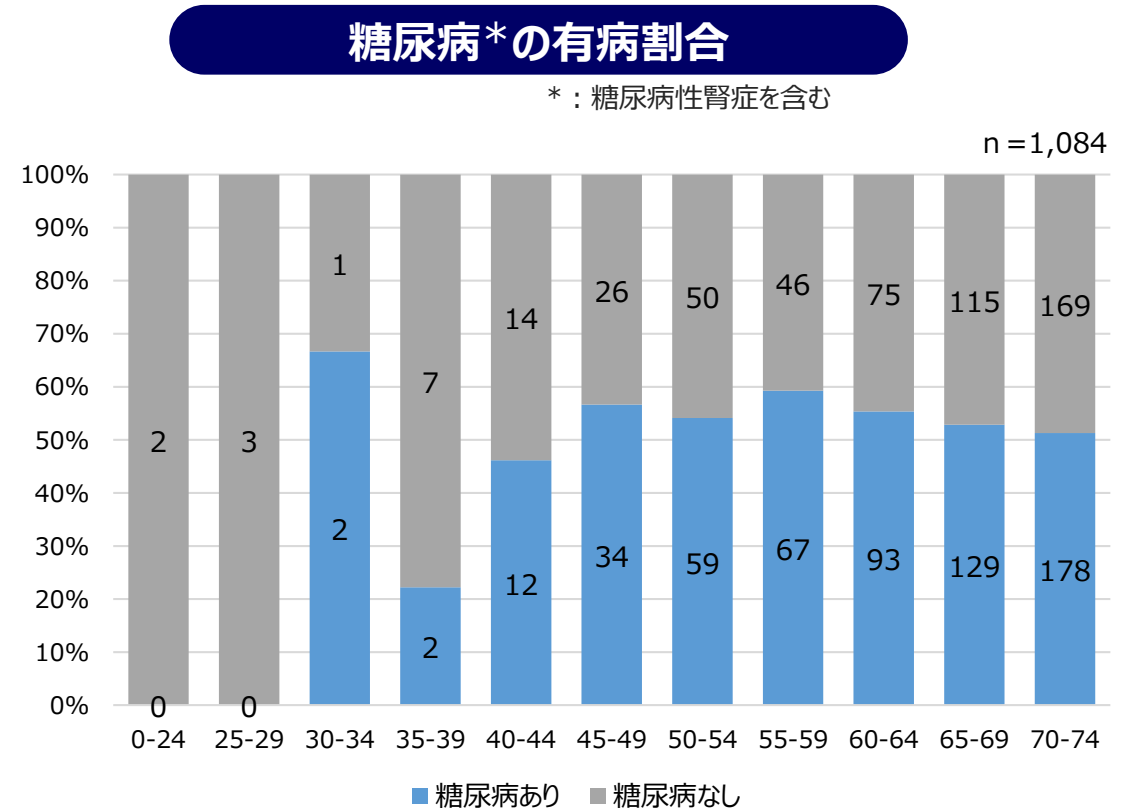
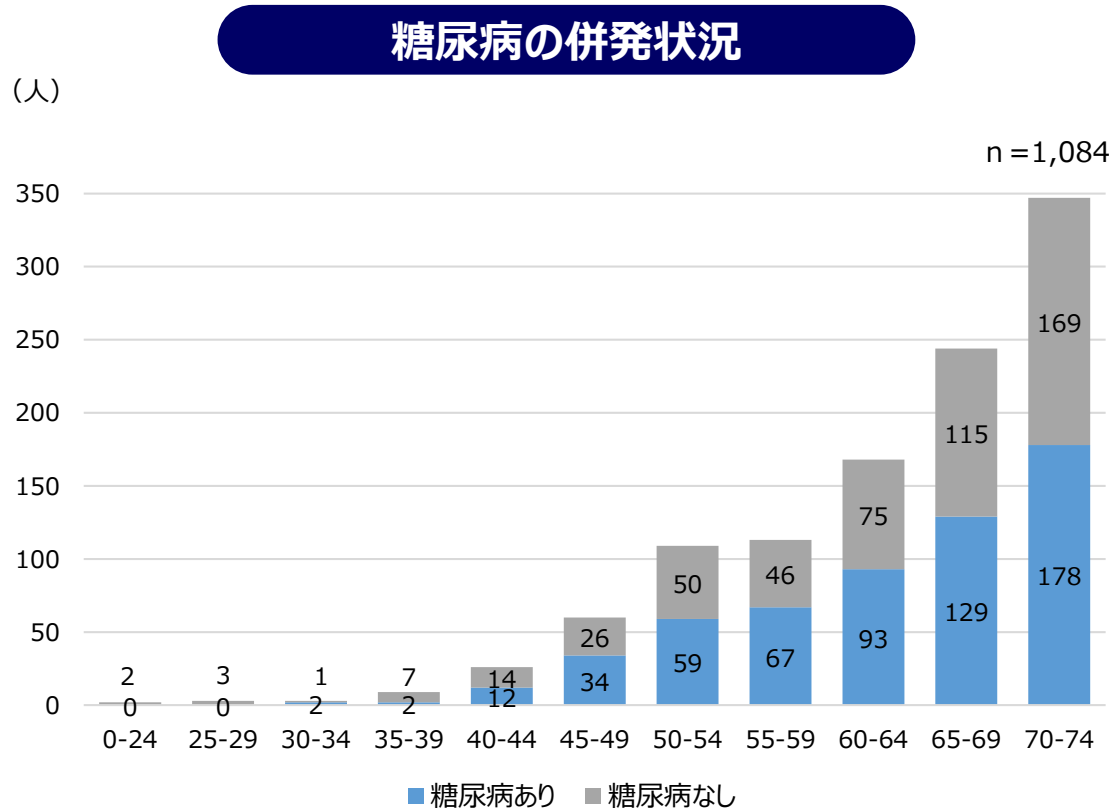


- 人工透析医療機関は北区、大宮区が多く、次いで浦和区、南区が多い。桜区は医療機関がない。
- 患者数と医療機関数については、はっきりとした相関がみられない。

# 2-5. 人工透析患者における糖尿病の併発状況



資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

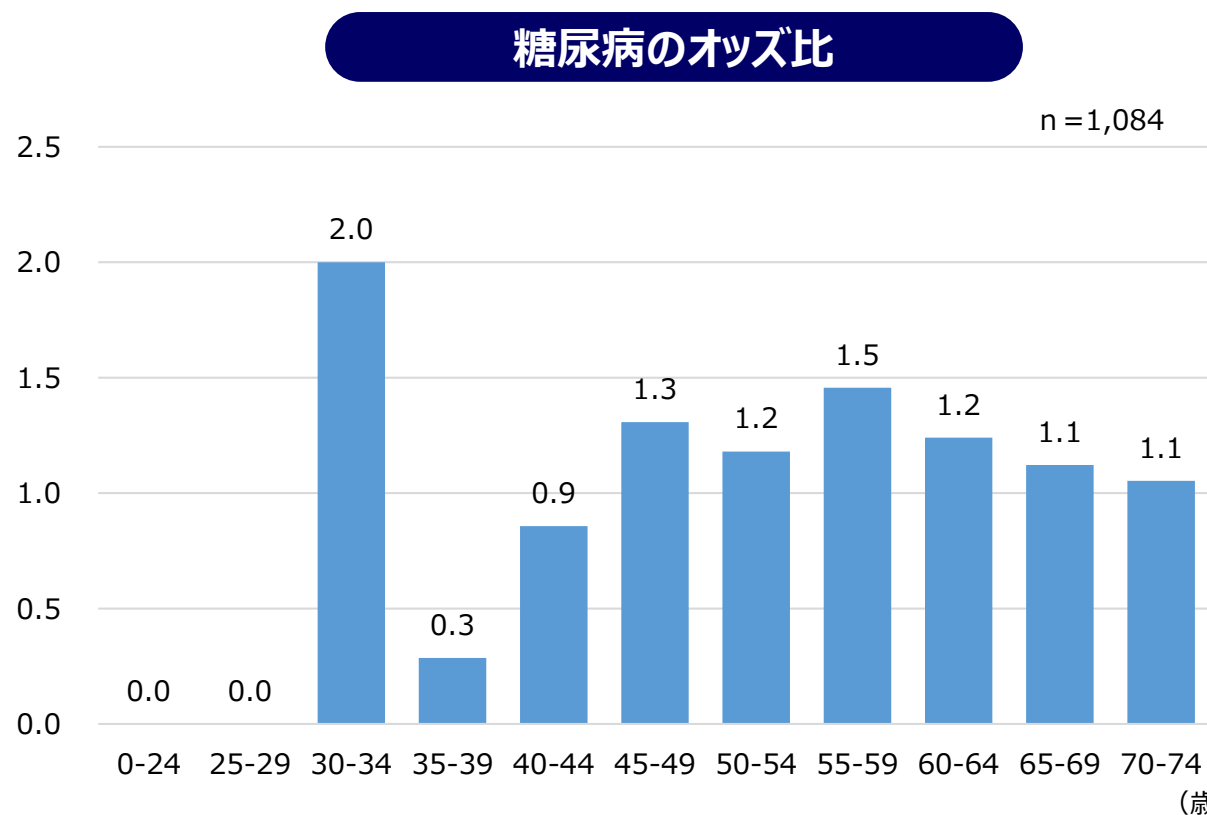


- 人工透析患者における糖尿病の併発状況は、年代が上がるにつれて増加している。
- 有病割合は、55歳から59歳が高く、次いで45歳から49歳、60歳から64歳となっている。  
(対象者数の少ない30歳から34歳は除く。)

## 2-6. 人工透析患者における糖尿病の併発状況



資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より



【オッズ比】

計算式：糖尿病あり患者数÷糖尿病なし患者数

- ・上記計算式の結果の値が1より大きい：  
人工透析患者のうち糖尿病ありの方の割合が高い
- ・上記計算式の結果の値が1：  
人工透析患者の糖尿病あり、糖尿病なしの方の割合に差はない
- ・上記計算式の結果の値が1より小さい：  
人工透析患者のうち糖尿病ありの方の割合が低い

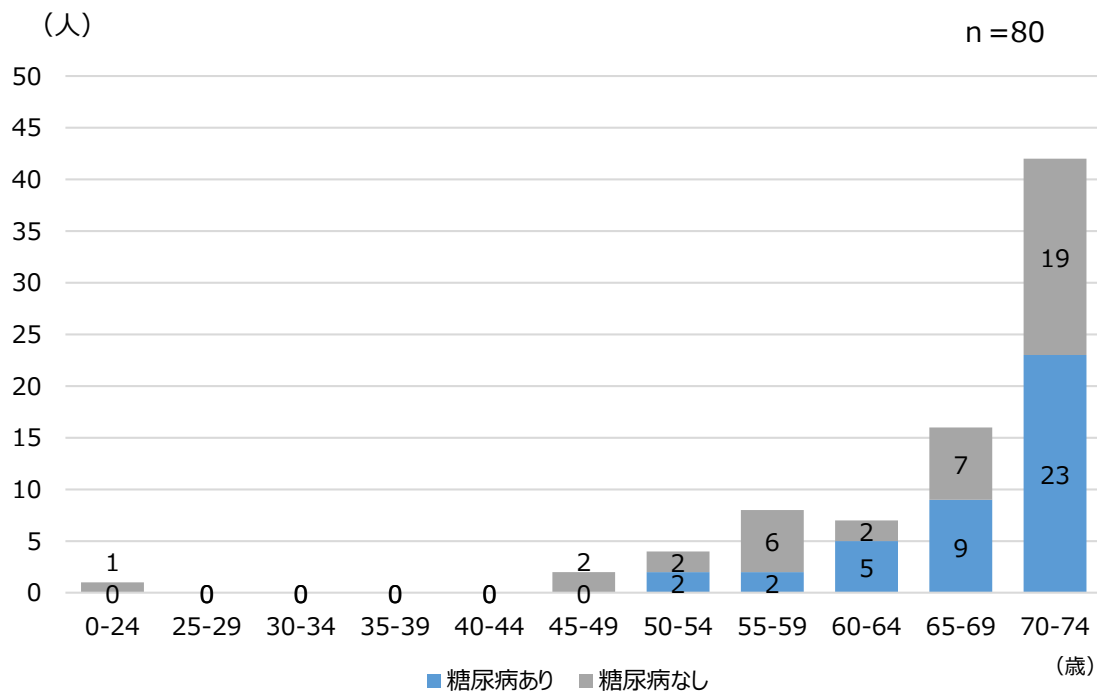
➤人工透析患者における糖尿病ありと糖尿病なしのオッズ比は、**55歳から59歳**が高く、次いで**45歳から49歳**、**50歳から54歳**、**60歳から64歳**となっている。（対象者数の少ない30歳から34歳は除く。）

## 2-7. 令和3年度に人工透析を受け、令和4年度に人工透析を受けなかった患者の理由が死亡であった者における糖尿病の併発状況

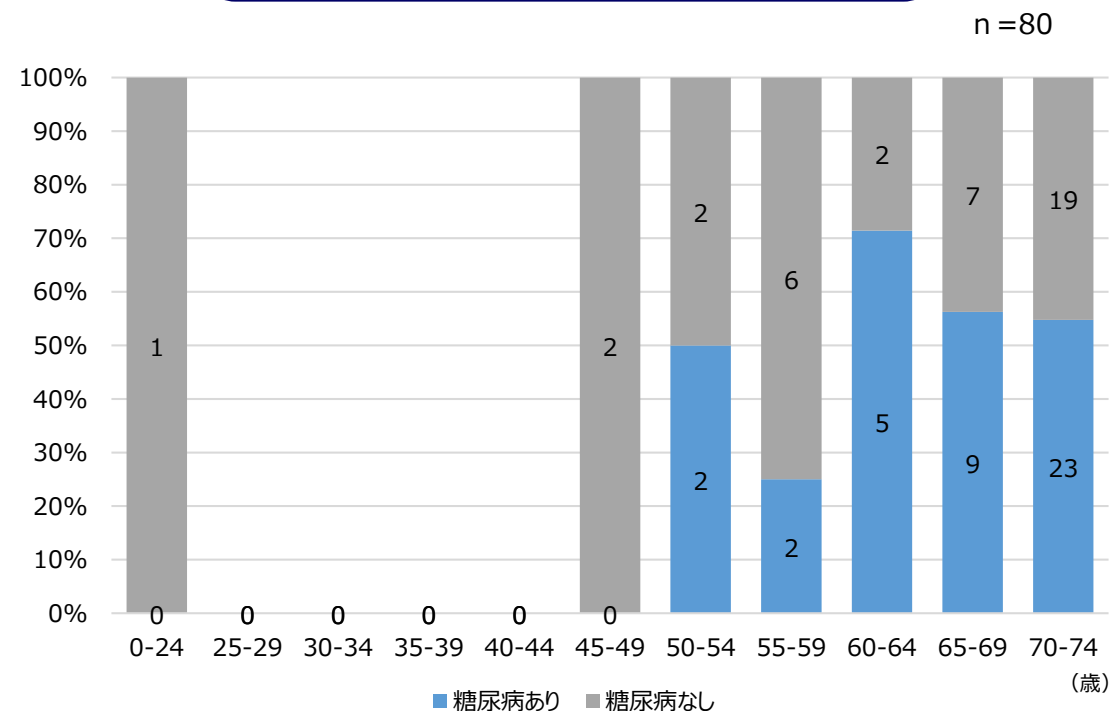


資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

### 糖尿病の併発状況



### 糖尿病の有病割合



➤人工透析患者における糖尿病の併発状況は、70歳では半数以上を占めている。

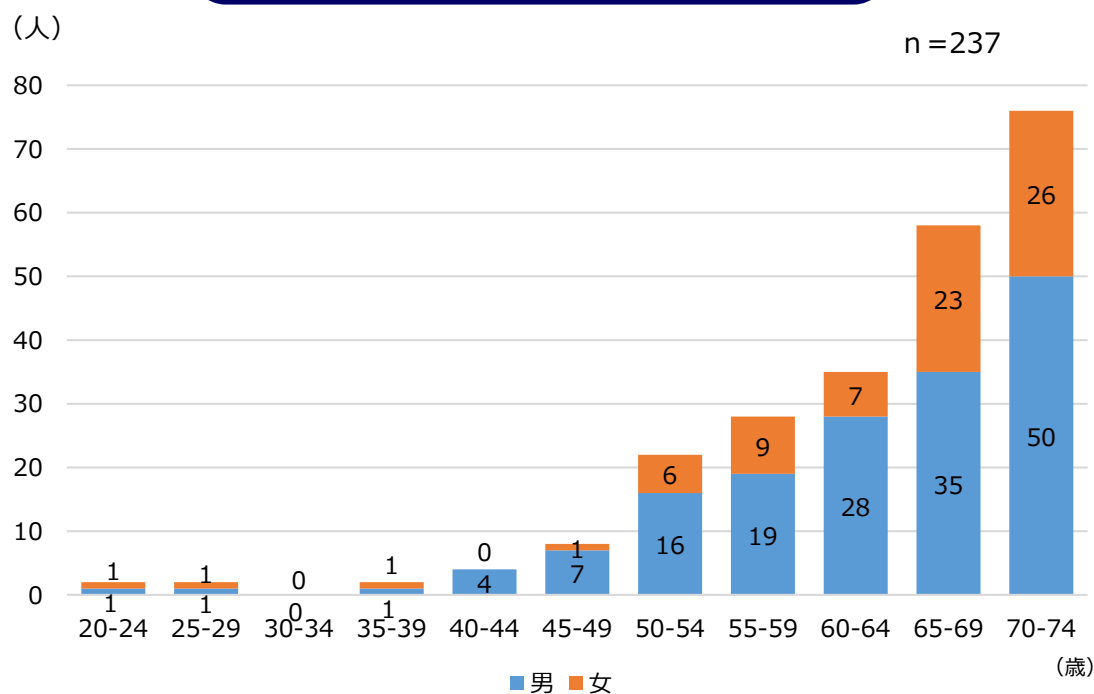
➤有病割合は、60歳から64歳が高く、次いで65歳から69歳、70歳から74歳と続く。

# 3-1. 令和4年度新規人工透析患者数と併発疾患

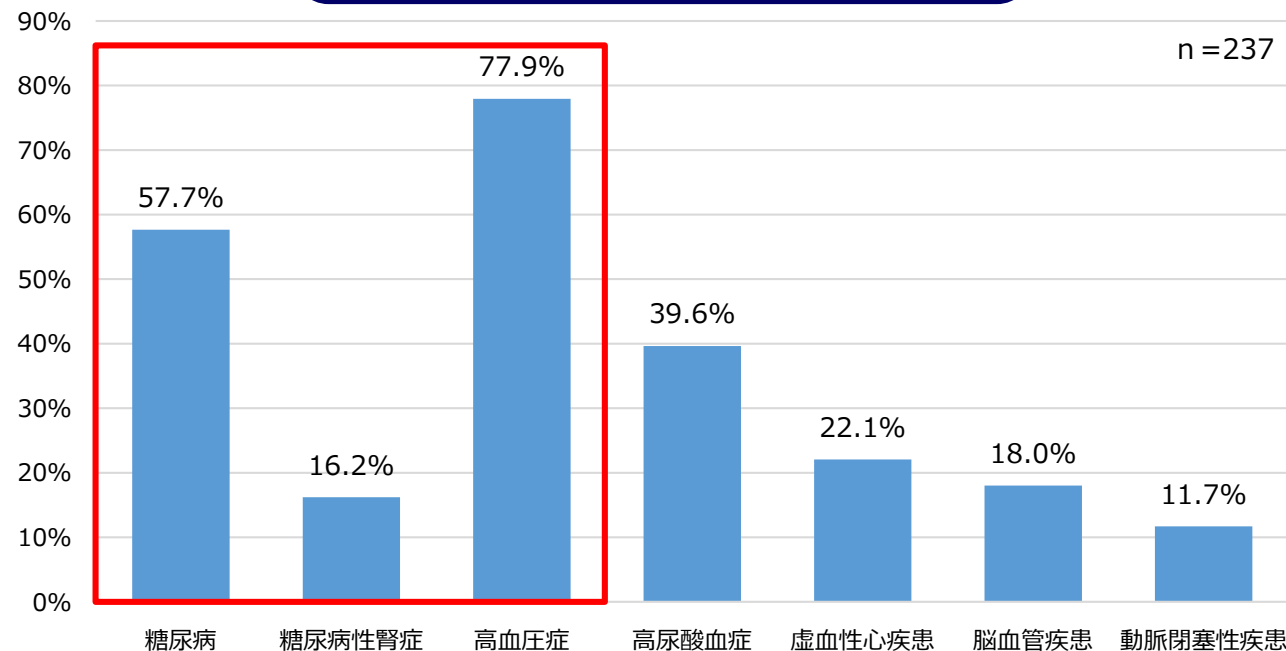


資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

### 新規人工透析患者数



### 新規人工透析患者の併発疾患



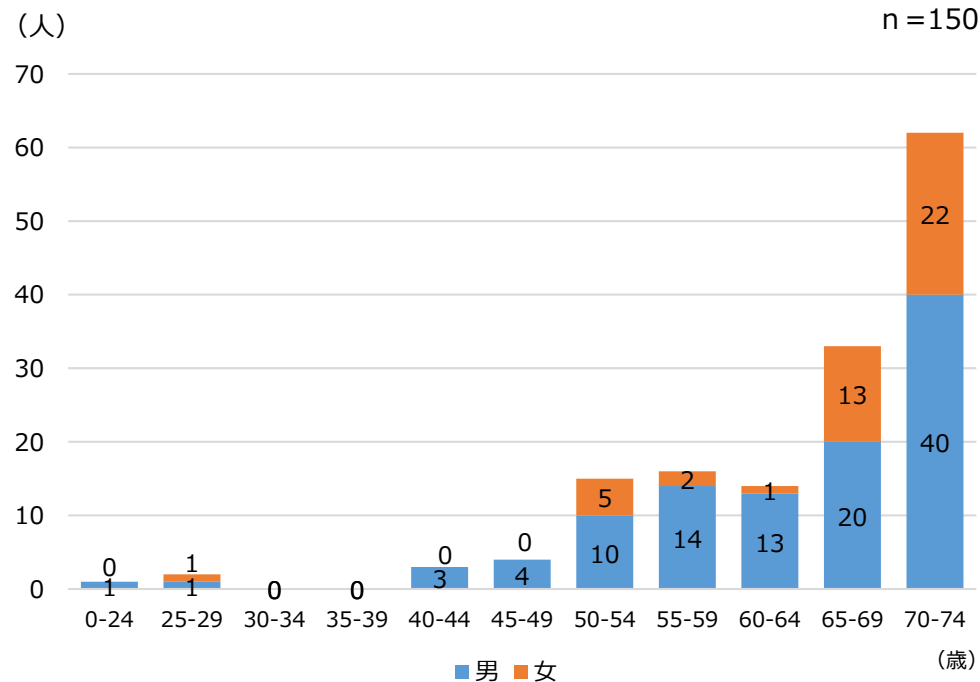
- 新規人工透析患者は年代が上がるにつれ増加しており、50歳代から増加している。
- 新規人工透析患者の併発疾患では糖尿病（糖尿病性腎症を含む）、高血圧症の割合が高い。

# 3-2. 令和4年度新規人工透析患者数 (令和3年度以前から国保に加入している人)と併発疾患

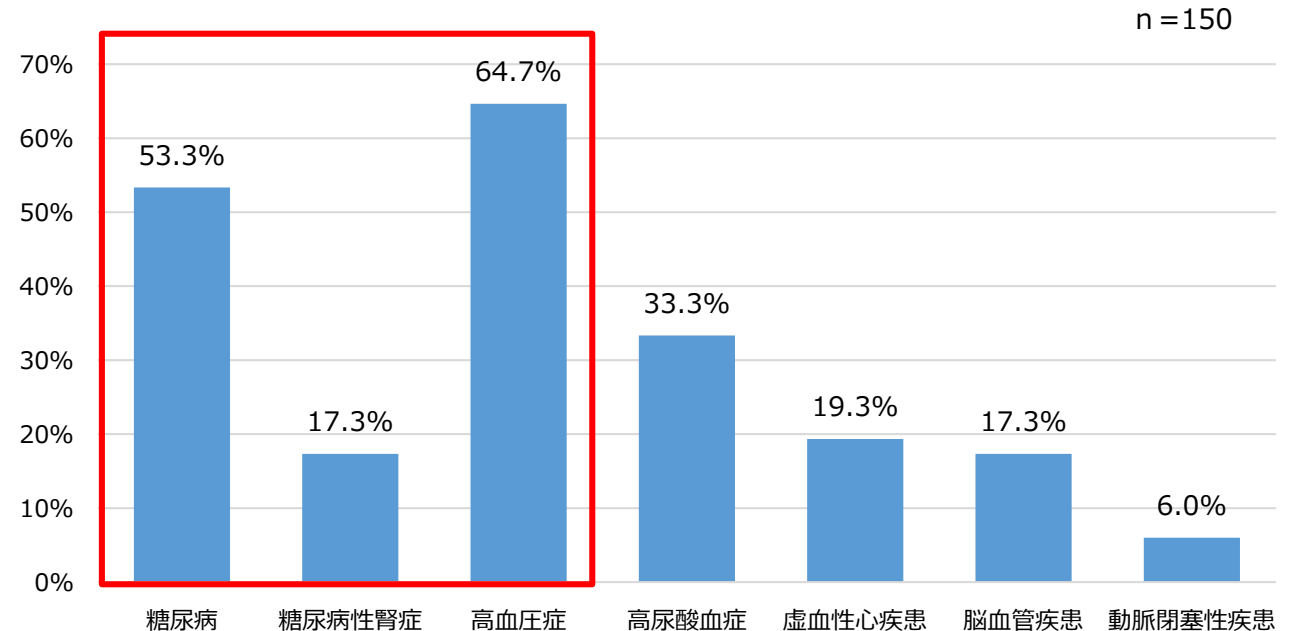


資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

新規人工透析患者数



新規人工透析患者の併発疾患



- 新規人工透析患者は60歳～64歳を除き、年代が上がるにつれ増加しており、65歳から大幅に増加している。
- 新規人工透析患者の併発疾患では糖尿病（糖尿病性腎症を含む）、高血圧症の割合が高い。

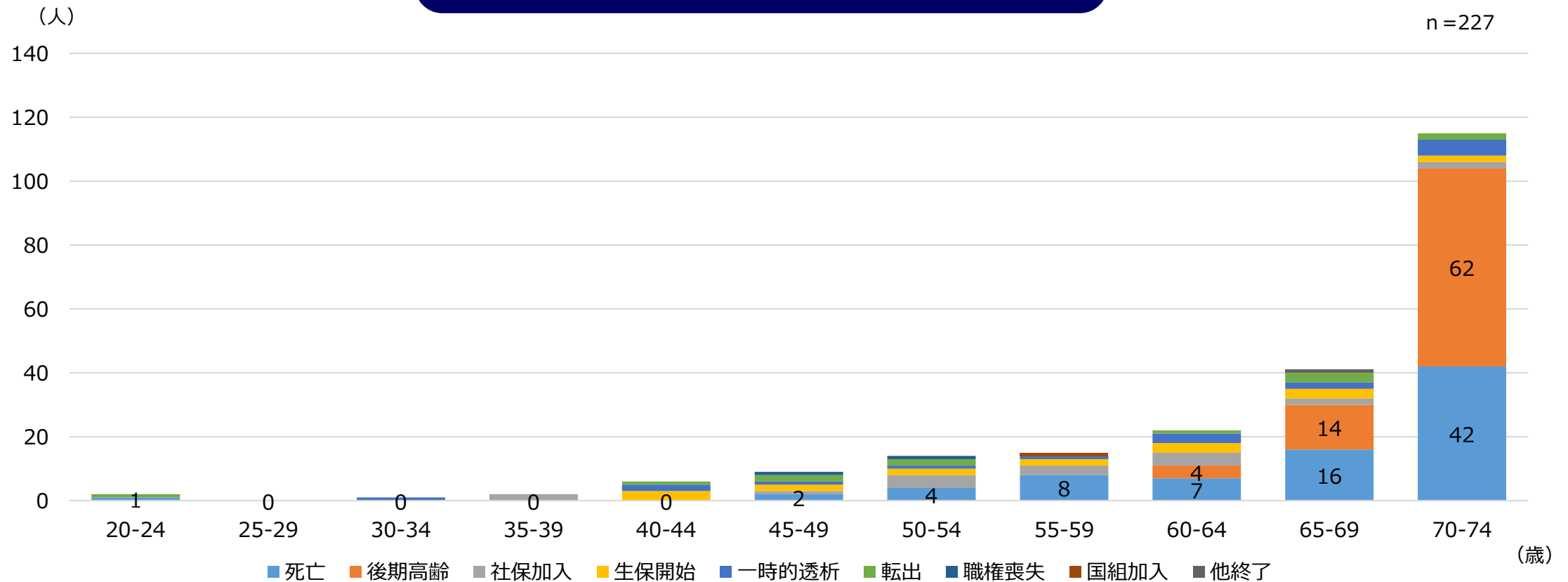
### 3-3. 令和3年度に人工透析を受け、令和4年度に受けなかった患者（年齢階級別）



令和4年度に受けなかった患者の理由（年代別）

資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

n = 227



➤ 令和3年度に人工透析を受け、令和4年度に受けなかった患者は40歳から増加している。70歳から74歳が最も多く、理由は後期高齢者医療保険への移行、死亡の順となっている。

➤ 50歳から69歳までの理由は、死亡が最も多かった。

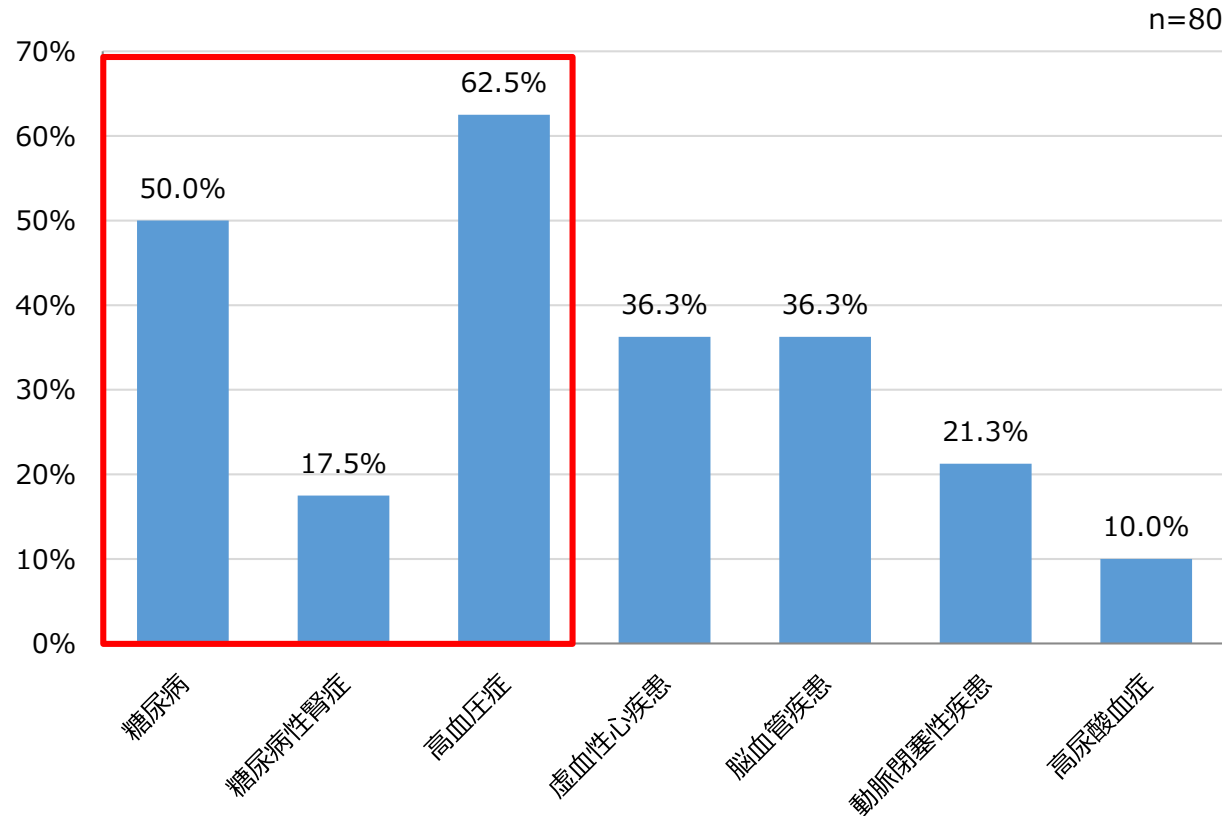


### 3-4. 令和3年度に人工透析を受け、令和4年度に受けなかった患者の理由が死亡であった者について



資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

#### 死亡者の併発疾患



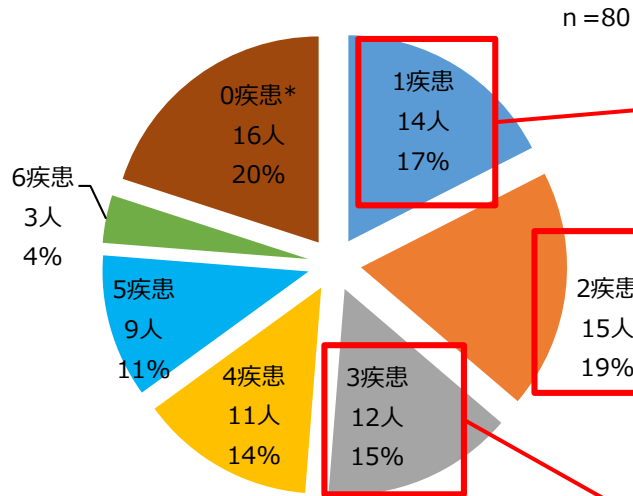
➤死亡者の併発疾患は**糖尿病（糖尿病性腎症を含む）、高血圧症**が多い。

# 3-5. 令和3年度に人工透析を受け、令和4年度に受けなかった患者の内、死亡者について



資料：KDB・レセプトデータ（令和4年度）より

## 死亡者の疾患数



## 死亡者の併発疾患の組み合わせ

### 1疾患の内訳

順位	併発疾患	人数（人）
1	糖尿病	5
1	高血圧症	5
2	脳血管疾患	3
3	虚血性心疾患	1

### 2疾患の内訳（上位2パターン）

順位	併発疾患	人数（人）
1	高血圧症、脳血管疾患	5
2	糖尿病、高血圧症	3

### 3疾患の内訳（上位1パターン）

順位	併発疾患	人数（人）
1	糖尿病、高血圧症、虚血性心疾患	2
1	糖尿病、高血圧症、動脈閉塞性疾患	2
1	糖尿病、高血圧症、糖尿病性腎症	2
1	高血圧症、虚血性心疾患、脳血管疾患	2

\* 0疾患は、以下の対象疾患がいずれも該当していない方を表します。

#### 【対象疾患】

糖尿病、高血圧症、高尿酸血症、虚血性心疾患、  
脳血管疾患、動脈閉塞性疾患、糖尿病性腎症

➤人工透析患者死亡者の併発疾患では**2疾患以上が約60%**を占めている。

➤死亡者は、**糖尿病、高血圧**を併発している人数が多い。